

まなびあ テラス 通信

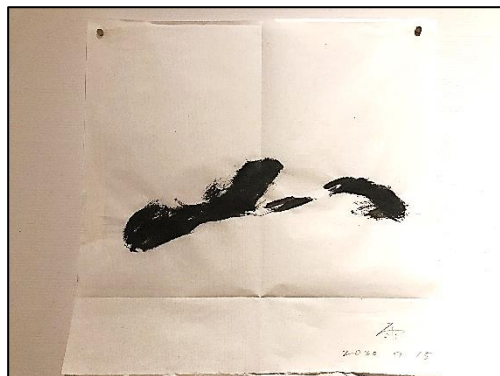


Vol. 47

10月

まなびあテラスからの
お知らせを毎月
おとけします

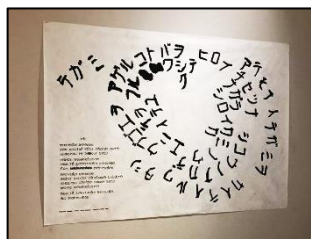
「展覧会「テラ フルニワシテ カイトユク 赤塚豊子と華雪」



外出自粛を余儀なくされる中、華雪氏が書いた「山」の字。隅に、「雨」とメモ書きが添えてありました。これを書いた日、東京は秋雨が続いていたそうです。



豊子の生家付近から望む「雨呼山」。豊子が毎日窓から眺めていたこの山を、華雪氏がいろいろな想いも含め、文字にしています。(撮影:華雪)



開催記念オリジナル手刷りポスター。

展覧会「テラ フルニワシテ カイトユク 赤塚豊子と華雪」を9月12日(土)から特別展示室にて開催しています。

一九七二年に25歳で夭折した山形県天童市の詩人・赤塚豊子。本展では、書家の華雪が、山々に囲まれた豊子ゆかりの土地を訪ね、その遺稿とのコラボレーションを試みます。

本来なら開幕初日に実施される予定だった、華雪氏による公開制作は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、来館する事が叶わず、残念ながらも中止になってしまいました。しかし、東京在住の華雪氏より、封書で届けられる「山」の一字を順次会場に張り出していく、という新たな作品が公開されることになりました。会期中、4日に1点のペースで作品が届けられます。

「豊子さんにとって、毎日眺めた山の存在がどういうものだったのか」「自室から見える「雨呼山」(アマヨバリヤマ)を日々眺めながらも、実際には行くことが叶わなかった豊子に想いを巡らせ、(景色)を、文字で書き留めて封書で送る...華雪氏の新たな作品は、情報が目まぐるしく行きかう忙しい日々を過ごす私たちに、ふと何かを気づかせてくれるような気がします。

【感染症拡大防止対策】

観覧の際は、すべての方のご署名とご連絡先を総合案内カウンターに提出していただきます。ご協力をお願いいたします。

●展覧会「テラ フルニワシテ カイトユク 赤塚豊子と華雪」

会場:まなびあテラス 特別展示室
会期:開催中~11月8日(日)
休館日:10月12日(月)、26日(月)
開館時間:9:00~18:00/入場無料

華雪 (かせつ)

1975年、京都府生まれ。書家。立命館大学文学部哲学科心理学専攻卒業。92年より個展を中心に活動。文字の成り立ちを綿密にリサーチし、現代の事象との交錯を漢字一文字として表現する作品づくりに取り組むほか、〈文字を使った表現の可能性を探る〉ことを主題に、国内外でワークショップを開催する。

赤塚 豊子 (あかつか とよこ)

1947年、天童市貫津生まれ。生後1年で小児麻痺(ポリオ)に罹り手足の自由を失い、発声機能にも麻痺が残る。18歳ころから家族に聞き書きしてもらい詩を書きはじめ、22歳のときカナタイプライターを得て、自分の力で詩作を始める。25歳で亡くなるまで66編の詩を書いた。死後、『アカツカトヨコ詩集』(1973年/蒼群社)等様々な書籍にてその詩が紹介される。



書籍『テラ フルニワシテ カイトユク』 2,300円(税込)

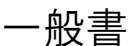
書/華雪 詩/赤塚豊子
企画・編集/宮本武典(まなびあテラス芸術監督)
発行/まなびあテラス

これからの販売に合わせまして、4月以降休止してしまっていた、館内のメディア&アートショップを再開しました。まなびあテラスのロゴマーク入りのグッズや、過去の展覧会の書籍など、来館の記念にぜひお気に入りを見つけてみてください。

また、プラスチック製品削減の取り組みとして、これまで無料でお渡ししておりましたレジ袋を有料化いたしました。今後は一枚10円(税込)での販売となります。各種商品をお買い求めの際は、エンタランス中央総合案内カウンタースタッフへお申し付けください。

赤塚豊子の詩「テガミ」の全三〇九字を、書家・華雪が一頁に一字ずつ書いて編んだ本を、本展にあわせて刊行し、当館にて販売しています。また、会場内にも展示されている、オリジナルアートポスターの販売もしています(会期中のみ、10枚限定)。

メディア&アートショップ
販売再開



山根 京子/著 文一総合出版 657.8ヤ



和食に欠かせない存在のわさび。わさびの研究を行う著者が、DNA解析によってわさびが日本固有の野生植物であると明らかにした。一体どこでどのように栽培植物になったのか、史実や記録から検証する。



おおぎやなぎ ちか/作 イシヤマ アズサ/絵
佼成出版社 KF 材



「さる山のさるにと
られた春ぼうし」市の俳
句大会で大賞を受賞し
た作品は七実が書いた
ものだ。しかし、受
賞者の名前は七実では
なく同じクラスの早知
恵で……。俳句入門にぴ
つたりの物語です。

圖書館

幅広い年齢の方にご利用いただける、自由な賑わいのある図書館です。



…今月の新刊案内…



のおはなし
かい

- ★ 4(日) 10:30 図書館スタッフ
★ 8(木) 10:30 図書館サポーター・ひこうき雲
★11(日) 10:30 一般サポーター・図書館スタッフ
★18(日) 10:30 図書館スタッフ
★22(木) 10:30 図書館サポーター・ひこうき雲
★25(日) 10:30 一般サポーター・図書館スタッフ



場所は図書館内
相談カウンター前
だよ！



「書籍除菌機」

当館では図書館出入口脇に「書籍除菌機」を設置しています。
書籍除菌機は初めての方でも簡単に使うことができます。
図書館の本を安心してお読みいただくため、ぜひご利用ください。
使用方法が分からない場合はスタッフにお尋ねください。

※書籍除菌機とは、紫外線による除菌と送風によるホコリなどの除去を行う機械です。



図書館イベント報告

9/13（日）『 こどものための本箱づくり 』

「木工房エヌ・ワークス」の芦野直之氏を講師に迎え、お父さんやお母さんが子どものために本箱を作りました。子どもはそのお手伝いです。丁寧な指導のもと、木を切るところから始まり、3時間かけて、本箱・椅子・踏み台の3役を兼ねた便利で素敵な「本箱」ができあがりました。



むずかしい作業もみんなで
やれば上手にできますね。



POPコンクール

POP（ポップ）とは本の紹介カードの事です。
あなたが「面白い」「感動した」本をPOPで
紹介してみませんか。

応募しよう！

参加方法：専用の応募用紙に必要事項を記入。
図書館内の応募箱に入れてください。

対象の本：東根市図書館に所蔵している本
募集期間：10/1（木）～10/25（日）



投票しよう！

応募いただいた方のPOPを館内に展示します。
みなさんの投票で入賞作品が決まります。
募集期間：10/27（火）～11/1（日）（どなたでも）

雑誌けるず

図書館で役目を終えた雑誌を、利用者の皆様に提供いたします。

11/1（日） 10:00～15:00（30分ごとの入替制）

場 所：まなびあテラス 市民ギャラリー

対 象：どなたでも

定員：整理券をお持ちの方（120名）

整理券配布開始日：10/20（火）9:00～

●図書館カウンターにて直接配布
(無くなり次第終了)。

●「雑誌けるず」の会場に入場するには、整理券が必要です。



※おはなし会・イベントに参加される際は、必ずマスクの装着をお願いします。

美術館

二つの展示スペースとアトリエを会場に、古今東西のさまざまな美をご紹介します。

【次回展覧会予告】

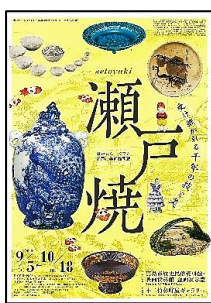
◆「瀬戸焼 受け継がれる千年の技と美」展

会場…特別展示室

市民ギャラリーA

会期…12月12日(土)～

2021年1月31日(日)



※羽島会場のチラシです。

12月12日(土)から、2021年1月31日(日)にかけて、「令和元年度市町村立美術館活性化事業 瀬戸蔵ミュージアム・瀬戸市美術館所蔵 瀬戸焼 受け継がれる千年の技と美」を特別展示室・市民ギャラリーにて開催する予定です。

この展覧会は、一般財団法人地域創造による「市町村立美術館活性化事業第20回共同巡回展」として行われるもので、岐阜県羽島市を皮切りに、三重県四日市市、山形県東根市、北海道江別市を巡回します。

現在は岐阜県羽島市で開催中(9月5日～10月18日)。羽島市のホームページや、巡回展の各種公式SNS「第20回共同巡回展 瀬戸焼 受け継がれる千年の技と美」でも様々な情報を発信しています。ぜひご覧になってみてください。

「2020 年度サポーター説明会・交流会」

日時：10/25(日) 14:00～16:30
会場：まなびあテラス 講座室
対象：まなびあテラスサポーター



※サポーターの方のみが参加できます。
今年度のサポーターの募集は終了しています。



10月のイベント

臨床美術体験講座「りんごの量感画」

日時：10/11(日) 13:30～15:30
会場：まなびあテラス 講座室
対象：小学生以上の方
定員：10名(申込先着順)
参加費：1,500円/大人(高校生以上)
500円/子ども(中学生まで)
講師：小関里美氏(アトリエ marron)



屋外制作ワークショップ 「みんなで大きな絵をかこう」 ～いのちを感じてヤギを描く～

日時：10/31(土)
①9:30～12:00 ②13:30～16:00
会場：まなびあ公園(雨天時は講座室)
定員：各回親子ペア10組(申込先着順)
対象：満4歳～15歳までの方と、その保護者(子と保護者1名ずつ/2名で1組)
参加費：1,000円/1組(お子様追加500円/人)
持ち物：タオル、汚れてもよい服装など
講師：山口裕子氏(日本画家)



各申込

電話(0237-53-0230)もしくは総合案内カウンターへ直接。

●各イベントの詳細は館内のチラシ、またはホームページをご覧ください。

※状況により中止する場合がございます。また、ワークショップ中の様子を写真・動画で撮影し、広報等に使用することがあります。

9/20 初めての銅版画 季節の絵はがきをつくろう

講師に東北芸術工科大学版画コース教授の若月公平先生をお迎えし、「初めての銅版画」講座を開催しました。参加者は、季節の植物などをモチーフに、絵はがきを制作しました。

専門の道具や多くの薬剤を用いるため、なかなか体験するチャンスが少ない銅版画制作。制作工程も複雑なものでしたが、一枚目、一枚目、と刷り上がりの具合を見ながら、銅板に更に加筆をすることが出来るのも銅版画の面白いところ。参加者の皆さんは、先生の説明やアドバイスを真剣に耳を傾け、積極的に制作を楽しんでいました。

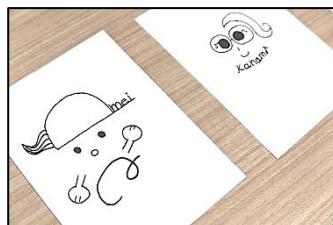


完成した作品を持ってみんなで記念撮影。



銅板に彫った溝の中にインクを刷り込んでいく作業の様子。

9/26 わたしのしるし



人それぞれの「しるし」が完成!



印刷用紙の裁断もやってみました!

グラフィックデザイナー・青木亮太氏(朝日町在住)を講師に迎え、親子向けのデザインワークショップを開催しました。参加者は、先生の作例を見ながら、ザインのロゴ・マーク作りを挑戦しました。「わたし」を表すための情報を親子で話し合いながら集め、記号やイラストでシンプルに表現します。皆さんとても集中してデザインに取り組み、悩んで手が止まってしまっても、先生のアドバイスを受けながら、少しずつ自分の「しるし」を形にしていきました。最後は印刷してポストカードを完成させました。

【重要】※新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について（おしらせ）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まなびあテラスでは引き続き以下の通りの対応を実施いたします。ご利用者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【期間】10月1日（木）～10月31日（土）

【対応】●図書館…貸出、返却、予約、本の検索可能。

学習室、インターネットコーナー、視聴覚コーナー、閲覧席、
ブラウジングコーナー、利用可能（それぞれ一部制限有）。

●美術館…通常開館。市民ギャラリーの一般利用可能（条件有）。

●市民活動支援センター…貸館、プリント工房利用可能（条件有）。

休館日

10月12日（月）

26日（月）

引き続き、10月1日以降も、下記の利用はできません。

●図書館：おはなしのへや

●エントランスホール（ロッカー前のみベンチを設置）

※10月31日以降につきましても、感染症拡大の状況により、上記を継続する場合もございます。

【館内施設・部署の対応について（詳細）】

【図書館】

学習室…入室記録の個人情報は、利用日から2か月間保管します。官公庁からの要請等で当該情報を利用する場合があります。その目的外で使用することはありません。
入替制とし、一日一人一回のみの利用となります。

■月曜日～土曜日 [午前]10:00～14:00 [午後]15:00～19:00

■日曜日～祝祭日 [午前]10:00～13:30 [午後]14:30～18:00

※入場可能人数を、学習室1を最大20名、学習室2を5名までとします（予約・延長不可）。

※マスクの着用をお願いいたします。



おはなし会…会場を従来の「おはなしのへや」から、図書館内相談カウンター前へ変更しました。

【美術館】

展覧会「テヲ フルニワシテ カイテユク 赤塚豊子と華雪」

会期：開催中～11月8日（日）

※入場に際して検温、署名カードへの記入、人数制限等諸条件がございます。

詳しくは美術館内掲示・ホームページをご覧ください。



【講座室・アトリエ】

講座室の利用可能人数を、講座室Aを最大17名、Bを6名まで、アトリエは5名までとします（AB利用の場合は23名まで）。

貸館利用には、「施設利用に関するチェックリスト※」で順守事項及び利用条件を確認し、条件を満たさない場合はご利用できません。

ホームページからダウンロード可能※施設利用に関するチェックリスト（PDF）

利用申請について、貸出料金徴収を当日払いとします。利用申請を窓口だけでなく、E-mail や FAX でも対応可能とします（電話予約不可）。

利用時間は、1団体につき最大2時間まで。前後に1時間の除菌清拭・換気時間を設けます。利用は21:00までとします。

【まなびあテラス主催の各事業】

参加者氏名・電話番号について、学習室利用条件に準拠して行います。

小人数開催とし、座席の感覚を空けるなど密集防止の会場作りを行います。

手指消毒液を設置する他、定期的に除菌清拭・換気を行います。



東根市公益文化施設

まなびあテラス 通信

第47号 2020年10月1日発行

〒999-3730 山形県東根市中央南1丁目7-3

TEL:0237-53-0223(代表)

開館時間

【図書館】 9:00～20:00(平日)／9:00～19:00(日祝)

【美術館】 特別展示室・市民ギャラリー 9:00～18:00 アトリエ 9:00～21:30

【市民活動支援センター】 9:00～21:30

ブーランジェリー・カフェ「オイッティ・マルシャン」 9:00～21:30(L.O.21:00)

【図書館】 TEL:0237-53-0227 FAX:0237-42-1295

【美術館】 TEL:0237-53-0229 FAX:0237-42-1296

【市民活動支援センター】 TEL:0237-53-0230 FAX:0237-42-1296